

不良を出さない・作らせない 生産体制の実現

開催日時 2019年 6月20日(木)~21日(金) 各回とも2日間 10:00~16:30
2019年12月12日(木)~13日(金)

会場 日本能率協会 研修室 (東京・港区・芝公園)

【部門別】 ・工場長、製造部門のマネジャー、リーダー、スタッフ
・品質保証部門の責任者、マネジャー、スタッフ、新たに品証部門に配属になった方
・生産革新の責任者、KAIZEN × IoT/AIを推進したい方

【要望別】 ・短期間に確実に不良をゼロにしたい方
・異物、ボカミス、キズ不良に悩んでいる方
・「なぜなぜ分析」では納得いく結果が得られず、代わりにするツールが欲しい方
・ボカミスへのAIの適用を知りたい方
・品質改善、品質管理、品質保証を体系的に学びたい方
・サプライヤーの品質、海外工場の品質を向上したい方
・現場のモラル(やる気)を上げたい方、理想の監督者を育てたい方

講師 中崎 勝 (株)ロンド・アプリウェアサービス 代表取締役社長

■ 本セミナーのポイント

不良ゼロは実現可能です。

本セミナーでは講師が27年間の経験から生み出した考え方と進め方を体系化したツールを紹介します。

このツールは、実際にコンサルティングに使っているものであり、スピーディーに効果を出すことができます。

「不良ゼロの9原則」では、不良の要因を71、対策は54と明確にし、不良をゼロにするために基本的な考え方、進め方を説明します。

「異物ゼロへのアプローチ」は、異物の経験則、異物不良発生メカニズム、ゼロにする具体的な方法を説明します。

「ボカミスゼロへのアプローチ」は、10,000を超える事例を分析し、20の要因、20の対策を提案します。

本アプローチにより今まで悩んでいたボカミスの発生メカニズムが明確に認識でき、自職場に合った対策を的確に打つことができます。

更に、設計ミス、サプライヤー・海外工場の品質向上のアプローチを用いて説明します。

品質は、最終的には人のやる気に依存します。

「モラルアップへのアプローチ」では、現場作業者をやる気にさせる8原則、それを実現するための監督者のあるべき姿を説明します。

モラルアップにより、品質を高次元で維持できるようになります。

本セミナーを聞き、実践することにより不良は必ずゼロになります。そして、「不良って、こんなに簡単にゼロになるんだ。一体自分は今まで何に悩んでいたんだろう」という実感を持っていただけます。

■ 参加された方のご感想

- ・実体験からの講義は、はっきりしており、説得力があった。
- ・今までの考え方の間違えに気づくことができた。
- ・聞いていても飽きずに、面白く勉強できた。

■ プログラム

10:00 ~ 16:30 (昼食 12:30 ~ 13:30)

1日目

1. 不良ゼロの9原則

- ・原則-1: 不良は結果
- ・原則-2: 不良の要因は71
- ・原則-3: 対策は54
- ・原則-4: 改善ツールは10
- ・原則-5: 要素別改善
- ・原則-6: データ分析
- ・原則-7: 発生工程の見つけ方

- ・原則-8: 現物・現場
- ・原則-9: 現象の連鎖

「なぜなぜ分析」はもういらない

- ・5つのべからず
- ・不良ゼロの9原則
- ・不良ゼロへのアプローチ

2. 異物ゼロへのアプローチ

- ・異物は感性
- ・異物の経験則
- ・異物不良の発生メカニズム
- ・異物の正体
- ・13の発生源
- ・5つの伝達経路
- ・品質と生産性の両立

3. ボカミスゼロへのアプローチ

- ・ボカミス20の要因
- ・人の改善に対する方程式
- ・知らなかった対策(NG/OKシート)
- ・ルールを守らせるには
- ・うっかり対策(作業者思いの対策)
- ・AIによるボカミス対策: 検査ミス、入力ミス、判断ミス(デモンストレーション)
- ・ボカミス20の対策
- ・3つのアプローチ
- ・小集団活動での進め方
- ・質疑応答による要因探し
- ・チェックリストによるコミュニケーション

2日目

4. ビデオ標準整備へのアプローチ

- ・標準整備へのアプローチ
- ・ビデオ標準作成へのアプローチ

5. キズゼロへのアプローチ

- ・キズは結果
- ・個別改善
- ・総合対策

6. クレームゼロへのアプローチ

- ・今、日本の品質が危ない
- ・クレームの原因
- ・マインドチェンジ
- ・顧客条件による全数検査
- ・検査のあるべき姿

7. 設計、購買、海外工場へのアプローチ

- ・設計の実態
- ・設計ミス28の要因
- ・設計ミスをなくすには
- ・サプライヤーの実態
- ・品質向上のための施策
- ・海外工場における品質向上: 部品、検査、異物、NG/OKシート

8. モラルアップへのアプローチ

- ・モラルとは
- ・モラル低下の原因
- ・動機付け
- ・やる気にさせる8つの施策: 目標を与える→成功させる→ほめる
- ・尊敬される上司になる: 7原則と6つの言動・姿勢

*プログラム変更される場合があります。 *参加者のご希望によりセミナーの時間配分が変わる場合があります。あらかじめご了承ください。

不良を出さない・作らせない生産体制の実現

講師紹介 (敬称略)

中崎 勝

株式会社
アブリウェアサービス
代表取締役社長

1992年、株式会社 Rond・アブリウェアサービス設立。不良ゼロを追究し、日々のコンサルティングでツールを磨き上げ、効率的なオリジナルツールを開発し続ける。その結果として、短期間で効果を出すコンサルティングには定評がある。異物ゼロは経験則により生み出され、ポカミスゼロは日々進化し、原則整備ではTPMコンサルタントとしての知恵を集約した。また、人というものを根本から追究し、モラルアップへのアプローチを開発し、不良ゼロ活動のマネジメントに適用した。最近では、IoTのものづくりへの適用をコンセプトしてまとめ、実践している。これまでの指導企業、44社5団体 (うち、海外9社)

【主な著書】

(日刊工業新聞社) (2016年)『やりたくなる5S』、『工場管理2.4.5.6月号「はじめてのIoTカイゼン」』
(2017年)『工場管理臨時増刊号「IoTと品質管理」(4月)、4月号「熊本地震から学ぶ日本版BCPの必要性」』



C

お申込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申込みください。

1



パソコン(各種検索サイト)からダイレクトで

セミナーID(半角数字) **JMA 100367** で検索

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申込みが難しい方は
JMAマネジメントスクールまでお電話にてお問い合わせください。
TEL : 03(3434)6271

2



スマートフォン
タブレットから



参加料 (消費税別)

一般社団法人 日本能率協会法人会員	105,000円/1名
上記会員外	115,000円/1名

※テキスト(資料)費・昼食費が含まれております。

※本事業開催最終日の消費税率を適用させていただきます。

※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>

※参加申込規定はJMAマネジメントスクールのWebページ(<https://school.jma.or.jp/>)に掲載しておりますのでご確認ください。

参加定員 30名 (10名に満たない場合は、中止または延期することがあります。)

キャンセル規定

参加者のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。代理の方もご都合がつかない場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますので予めご了承ください。

開催7日前(開催初日を含まず起算)～前々日……………参加料の30%

開催前日および当日……………参加料全額

(万が一キャンセルの場合は必ずメールまたはファックスでご連絡ください。)

会場案内 会場地図は、参加証送付時にご案内いたします。

日本能率協会 研修室(東京・港区・芝公園)
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22

申込に関する問い合わせ先 (参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容)

JMAマネジメントスクール TEL : 03(3434)6271
電話受付時間 月～金曜日9:00～17:00 ただし祝日を除く

E-mail : seminar@jma.or.jp FAX : 03(3434)5505

プログラム内容に関する問い合わせ先 (企画担当)

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 TEL : 03(3434)1410(直通)



これから求められる経営モデルの提唱



KAIKA Awardsは、全社的な変革運動、経営理念を体現する人づくり、ダイバーシティ経営、新しいチャレンジを進めるプロジェクトなど、人・組織の力を結集する様々な取り組みを対象にした表彰制度です。

会員制度のご案内

一般社団法人日本能率協会は法人を対象とした法人会員制度を設け、セミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。是非この機会にご入会をご検討ください。

詳細は
<https://www.jma.or.jp/membership/>

日本の経営革新

×
学びと成長



日本能率協会 (JMA) は、企業経営の要である「ひと」の力を最大にすることを通じ、新たな経営・組織づくりに貢献します。

社長・役員向けプログラムのほか、次世代経営者・幹部育成のための長期プログラム、役職別の能力開発研修、人事・教育、マーケティング、営業、開発・設計・技術、生産、購買・調達など専門領域のスキルアップ研修など年間2,000本以上の公開型研修を開催しています。また、企業・自治体・学校に向け、個別課題解決支援も行っています。

JMAが選ばれ続ける4つの理由

- 1 現場課題に合わせたプログラム内容
- 2 実践力のつく演習・ディスカッション
- 3 研修結果を継続させる仕組み
- 4 多様な業界、業種と交流